

南砺市商工会女性部だより

なな笑

令和6年3月31日発行

編集 広報委員会

第29号

◆編集／発行 南砺市商工会女性部 富山県南砺市やかた324 TEL0763-22-2536 FAX0763-22-4317



ごあいさつ

南砺市商工会女性部
部長 山田 智恵子

日頃より、商工会事業にご理解頂きありがとうございます。

あけましておめでとうございますと明るく行きたいところですが、能登半島地震で多くの被害を受け、沢山の方が亡くなりました。心よりお見舞い申し上げます。一刻も早い復興を願うばかりです。

被害を受けていない私達、商工会関係者としても、率先して経済を回していく覚悟でこれから過ごして行かねばなりません。

今期も2年目となりましたが、くろまめジェラートの委員会『BBJ』を立ち上げ、さらなるジェラート展開をしたいと思えます。昨年、沖縄から講師をお招きしてSNS実践セミナーを開催しました。今後もスキルアップし、苦手な分野を克服し、ご自身の商売の発展に役立てていただけたらと思えます。

今年は、女性部中部大会が富山で開催されますので、富山の魅力発信に於いても、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。



〈第24回 商工会女性部全国大会 in しずおか〉

主張発表全国大会

令和5年10月18日(水)



城端支部の河合朗子さんが「アマチャヅル大判焼き」の復活販売につなげた活動を発表し、県大会、中部大会と勝ち抜き、ついに「全国大会」に出場されました。

全国から6名が選ばれての主張発表は、南砺市女性部が組織されて以来の快挙です。2000人余りの全国大会参加者の前で、21名の南砺市商工会女性部員が応援する中、堂々の発表をされ「優秀賞」を受賞されました。

6月の県大会、8月の中部ブロック大会、そして10月の全国大会までの6か月間、主張内容を推敲し体調に気を付け万全の注意を払い続けるのは並大抵のことではなかったと思えます。

全国の女性部活動を知り、南砺市商工会を発信出来たことは、今後の活動に弾みを付けてくれる事でしょう。

地元でも年間数日しか見られないという富士山の雄大な姿を見ながら帰路につきました。また全国連では大会の様子をDVDに作成され当会にも届いていますので、各支部で是非ともご覧下さい。



第24回 商工会女性部全国大会 in しずおか

福光支部

「日帰り研修会」

令和5年10月2日(月)

富来商工会女性部とおもてなし交流事業

桜貝を使ったペンダントづくり、てらおか風舎で美味しいランチ、そして遊覧船でクルージング。帰りは花嫁のれん号に乗り帰途に。お天気にも恵まれ最高の一日となりました。



富来商工会女性部の方と一緒に

「資質向上研修会」令和5年10月13日(金)

デジタルマーケティング ～動画作成ワークショップ～

講師 北国銀行デジタル部 宮村 樹氏

今なぜデジタルマーケティングが重要なのかを学んだ後、実際に動画編集アプリを使って動画を作成しました。みんな時間を忘れて熱中しました。



「福光まちなか文化祭」

令和5年10月29日(日)

フランクフルト200本完売! フリーマーケットも掘り出し物が沢山ありました。



「資質向上研修会」

令和5年11月27日(月)

若鶴酒造(株)三郎丸蒸留所見学と酒蔵レストランで女子会ランチ

話題の三郎丸蒸留所で伝統と革新の大切さを学び、ウイスキーの試飲をしたのち美味しいランチを堪能しました。



6支活動!

井波支部



NAT.BREW



ベイカースハウスポタ

「講演会」 令和5年10月20日(金)

選ばれるまちの秘密とわが町のこれから

講師 横浜国立大学客員教授

世界銀行シニア・アーバン・コンサルタント、

つくばまちづくりアドバイザー e.t 山崎 満広 先生

昨年の10月20日にいなみ街あるきとして古民家風カフェ nomi(ひのき、さくら、くすのきの木くずを使用した燻製料理店)やナットブリュー(南砺市産の干し柿やクロモジを使用したクラフトビール店)、ベイカースハウスポタ(パン屋)等を見学させて頂きました。

最近の井波は、新しいお店や、施設がどんどん増えて、「魅力的なまち」と県内外で話題となっています。それは「自分たちの町は自分たちでつくりたい」という「市民参加のまちづくり」に取り組んだ成果といえるそうです。



井口支部

「資質向上支援事業」

令和5年12月7日(木)

講師 波多野 儀浩 氏を招いて…



「元ヤンキー今オネ工系の新進気鋭の講師から学ぶ」と題し、怒りの感情を制御して事故やミスをなくす方法を学びました。

「6秒待ったためのテクニック」

1. 深呼吸(4秒吸う6秒で吐く)
 2. 意識をそらす(他に集中する)
 3. その場から離れる(ひと声かけて)
 4. 思考停止(何も評価しない)
 5. 胸トントン
 6. グーパーグーパー
- は大変ためになる内容でした。



「シクラメンの育て方」講習会

令和5年12月19日(火)

クリスマス、お正月に店頭飾るシクラメンを長く上手に育てるコツを、千華園の石村修子さんに教わりました。葉と花は一对。葉組(はぐみ)をしてやると、球根に光が当たって新芽が出て来るそうです。



Instagramから始めるSNS実践セミナー

12月13, 14, 15日に初級編2回・上級編2回セミナーを開催しました。初級編では初めてアカウント作成し初投稿にチャレンジするところまでを、上級編ではフォロワー数を増やすための情報発信の手法や魅力度アップのプロフィール設定を学びました。



福野支部

「研修旅行」

令和5年10月3日(火)

石川県能美市女性部とおもてなし交流事業

コマツ栗津工場を見学した後、おもてなしへ。ランチを食べて、その後九谷陶器の破片でアクセサリ作成を体験。色々な模様があり、いっぱい悩んで良いものが完成しました。その後朝倉五十吉記念館を見学し九谷陶芸村でお買い物。とても楽しい1日になりました。



能美市女性部の方と一緒に

「里芋まつり」

令和5年11月23日(木)

とても良いお天気の中ア・ミュールホールでは4年ぶりにステージが復活。ア・ミュール広場では南砺福野高校農業環境科が製造した味噌を使った里も汁には長い列ができ、大勢の方にご来場いただきました。



「歳の大市」

令和5年12月27日(水)

福野の一大イベント！手作りおでん100食完売しました。



支部レポート

「資質向上研修会」

令和5年8月29日(火)

経営理念と財務の関係

講師 合同会社 久遠 代表社員 近江 清氏

経営理念を持つことの大切さを自身の経験を交えて楽しくわかりやすくお話いただきました。



城端支部

「視察研修」

令和5年10月1日(日)

石川県輪島市へ。朝市でのお買い物、輪島塗、能登キリコの見学、輪島塩を使ったマイ塩ブレンドの体験など笑顔あふれる一日となりました。～能登半島の日も早い復興を願っています～



「つごもり大市」

令和6年2月29日(木)

ほかほかのアマチャヅル入り大判焼き。心のこもった手作りの味は大好評でした。



五箇山支部

「五箇山麦や祭り、こきりこ祭り物産販売」

令和5年9月23日(土)・26日(火)

初のくろまめジェラート販売は、大変好評でした。



「おもてなし視察研修」

令和5年11月7日(火)



八尾のおわら踊りの体験と街並み散策等、楽しい時間を過ごすことが出来ました。夜は福野の花華さんでおいしいフルコースをいただきました。

「資質向上事業」

令和5年11月22日(火)

産婦人科医の種部先生の講演会では、沢山の方にご参加いただき、とても有意義なお話を聞くことが出来ました。



商工会女性部対抗親睦パークゴルフ大会

10月27日(金)小杉パークゴルフクラブにて、秋晴れのもと、南砺市A、Bチーム(8名)で参加しました。結果は5位(南砺市B)、8位(南砺市A)でしたが、県内商工会女性部員との合同チームで和気あいあいとプレイすることができました。



女性部
講演会

「自然災害時の対策と対応」

～経営者としての心構えと事前準備～

令和5年11月13日(月)
サンキュー ア・ミュージックホール

講師：防災課・危機管理アドバイザー 野村 功次郎



ご自身の体験談を交えながら自然災害から身を守る方法や災害時に慌てないための心構え、準備しておいたほうが良い必要な防災グッズなど分かりやすく教えていただきました。



「なんと! 素敵なマステ★アートコンテスト」

第5回

最優秀作品

★ポストカード部門

ジュニアの部

「なんと! 平和な里の家」 松本 匡矢 (南砺市)

一般の部

「井波特産大和里芋」 筏 淳子 (南砺市)

★なんととの365日部門

ジュニアの部

「ザ・南砺市」 松島 幹 (東京都)

一般の部

「[南砺市]といえっ!」
池田 美弥子 (氷見市)



★立体部門

ジュニアの部

「なんととの笠鉾」 田中 悠翔 (南砺市)

一般の部

「ぼうし」 土居 由紀子 (南砺市)



今年も県内各所や
県外からの応募もあり、
過去最多46点の応募を
いただきました。

素敵な作品が沢山集まりました。
入賞された方、おめでとうございます。
応募された方、ありがとうございます。
応募作品は富山銀行福光中央支店と
蔵ギャラリーおちゃやれ堂(福野)
に展示しました。

編集後記

年明け早々の能登半島地震で令和6年は波乱の幕開けとなりました。何もかもが崩れ去った中、それでも能登の復興を期す郷土愛に胸が熱くなります。私たち女性部員も、支え合い手を取り合って南砺市を盛り立てていきたいですね。

広報委員会(藤田・木本・豊川・林・池田・浅野)

